

学校だより 5月号

平成 28 年 5 月 6 日  
鴻巣市立小谷小学校

# 小谷っ子

TEL 048 (548) 1004  
FAX 048 (547) 1467  
URL <http://koya-e.konosu.ed.jp>  
e-mail [koya-e@city.konosu.ed.jp](mailto:koya-e@city.konosu.ed.jp)

【学校教育目標】夢・希望にあふれる心豊かな児童の育成

## 夢を持つことで、いきいきとした学校生活を！ ～楽しみな 6 月の立志式（仮称）～

校長 渡辺 勝徳

校庭の芝生が緑色になり、暖かくなってきました。先日の授業参観・PTA総会・学級懇談会ではたくさんの保護者の皆様にご参加いただき、ありがとうございました。またPTA総会では、ご来賓の皆様にもご多用な中、ご参加いただき、重ねてお礼申し上げます。

さて、1学期が始まり1ヶ月が過ぎようとしています。5月は家庭訪問をはじめ、土曜授業と引き渡し訓練、吹上地区のバスケットボール大会（6年生）や運動会があり、保護者の皆様には、大変お世話になります。

ところで、「あなたの将来の夢（なりたい職業ややりたいこと）は何ですか？」と聞かれて、すぐに答えられる児童はどのくらいいるのでしょうか？もちろん、学年の大小にも関係があると思いますが、半数いるのでしょうか？私が小学生の頃（約45年前）は、男の子は野球の選手になりたいというのが多かったと記憶しています（残念ながら、女子のそれはおぼえていません）。私もその中の一人で、学生時代は野球をやり、その夢の実現に向けてがんばりました。また、進路もその夢の実現に向けて考え、そのために勉強もやりました。残念ながら、夢は叶いませんでした。しかし、自分が野球を通して得たものを子どもたちに伝えたいと思い学校の先生になり、部活動で野球を指導することができました。夢の実現とまではいきませんでした。夢に近いところに着地できたかなと思います。

6月21日（火）に立志式（仮称）というものを行います。これは、6年生一人一人に体育館のステージの上で、全校児童を前にして、自分の将来の夢（なりたい職業ややりたいこと）を語ってもらおうというものです。しかし、実際には将来の夢を考えていない児童が多いのではないかと思います。そこで、今回「立志式」を実施し、児童に将来の夢を考えさせる機会とするとともに、全校児童の前で発表することによって、緊張感や達成感を味わわせ、発表力を向上させ、自信をつけさせたいと考えています。また、下級生にとっては、最上級生が発表している姿を見て、下級生も将来の夢を考えるきっかけにしたいと考えています。やり方は、出入り含めて一人45秒くらいで、自分の将来の夢について自分が考えたことを発表してもらいます。発表するときは、きっとドキドキすると思いますが、終わった後の達成感や自信につながると思います。立志式の後は全校児童にふりかえりもさせて、どんな気づきがあったかを確認させたいと考えています。

私は児童に夢を持たせることによって目標ができ、目標ができることによって、学習をはじめ、様々なことに意欲的に取り組んでいくことができると考えています。どこへ行くにも行き先という目標があるからそこに行こうとします。どんな方法で、どこを通過して、どのくらいの時間で行くなどと無意識に考えています。そのような状態を作るのは大切なことです。ぜひ、子どもさんといっしょに将来の夢について考えてみていただければと思います。

## 小谷っ子ナイス！（1） 自覚を持って進級した児童たち

「最上級生がしっかりしている学校はいい学校になる」と、校長はいつも言っていますが、今年も6年生ががんばっています。朝礼では待っている時間に他の学年の手本となるべく、全員が静かにきちんとしています。他の学年も、学年が1つ上がったことを自覚して昨年よりもきちんとしています。素晴らしいです。特に、昨年が一番小さかった現2年生の成長ぶりにはうれしいものがあります。1年生も上級生たちに見習っています。お家ではいかがでしょうか？昨年よりできていることはほめてやってください。